

企業内リードユーザーの可能性

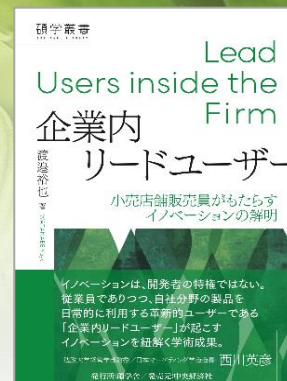
革新的なユーザーである「社員」がもたらすイノベーション

近年、国内外の先進的企業が「企業内リードユーザー法」を活用し、多くのイノベーションをもたらし、それを受けて先進的研究も多く生まれています。本手法は、販売員などの一般従業員でありつつ、自社分野の製品を日常的に利用する革新的ユーザーでもある「企業内リードユーザー」のアイデアをもとに開発する手法のことです。

本シンポジウムでは、法政大学の西川英彦教授による、ユーザーイノベーションの活用法の全体像と本手法の位置付けの概説からはじまり、本手法により成長を遂げた「スノーピーク」の山井太社長の講演を通して先駆的事例を学びます。その上で、本手法をユニテッドアローズで実践しつつ、その成功を裏付ける理論を研究書（『企業内リードユーザー—小売店舗販売員がもたらすイノベーションの解明—』碩学舎、2025年2月刊行予定）にまとめた渡邊裕也氏が解説をおこないます。

こうした企業内リードユーザー法を、実践と理論の両面から深く捉えることを通して、実務家や研究者、学生のために大きな学びの機会を提供いたします。

後援：日本マーケティング学会 ユーザー・イノベーション研究会
USER INNOVATION LAB.



『企業内リードユーザー』
(渡邊裕也 著、碩学舎)
2025年2月 刊行予定

日時

2025年 3月 7日 (金) 18:30~20:30 (開場18:00)

開催方法

対面 [法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー26階 スカイホール]
オンライン [YouTube Live]

プログラム

司会：今井 郁弥 (株式会社博報堂 戦略ディレクター、USER INNOVATION LAB.研究員)

18:30-18:35

オープニング



今井 郁弥
同上

18:35-18:55

企業内リードユーザー法の位置付け



西川 英彦
法政大学経営学部 教授

18:55-19:35

スノーピークの戦略
—自らもユーザーという立場で考える—



山井 太
株式会社スノーピーク 代表取締役社長執行役員

19:35-20:00

企業内リードユーザー法



渡邊 裕也
株式会社ユニテッドアローズ GLR本部ウィメンズ商品部部長、法政大学イノベーション・マネジメント研究センター客員研究員

20:00-20:25

パネルディスカッション&質疑応答

コーディネーター：今井 郁弥
パネリスト：西川 英彦、山井 太、渡邊 裕也

20:25-20:30

クロージング

今井 郁弥

申込方法

下記専用サイトよりお申し込みください。お申し込み時に対面とオンラインの選択が可能です。受付完了メール（自動返信）からシンポジウムの配信リンク先をご連絡します。

<https://riim20250307.hosei-kyoiku.jp>

申込締切

2025年 3月 4日 (火)
※オンライン参加は、3月7日 (金) まで申込可

定員
(来場)
先着100名

参加費
無料



プロフィール



西川 英彦

法政大学経営学部 兼 大学院経営学研究科 教授、イノベーション・マネジメント研究センター所員、日本マーケティング学会会長、USER INNOVATION LAB.共同代表、ユーザー・イノベーション研究会リーダー

■神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程修了、博士（商学）。ワールド、ムジ・ネット取締役、立命館大学経営学部准教授・教授を経て、2010年から現職。法政大学大学院経営学研究科長、複数社の社外取締役などを歴任。主な著書に『1からのデジタル・マーケティング』（共編著、碩学舎、日本マーケティング本大賞2019大賞受賞）、『ネット・リテラシー—ソーシャルメディア利用の規定因—』（共著、白桃書房）など。専門はデジタル・マーケティング、ユーザー・イノベーション。



山井 太

株式会社スノーピーク 代表取締役社長執行役員

■1959年新潟県三条市生まれ。明治大学卒業後、外資系商社勤務を経て86年、父が創業した現在のスノーピークに入社。アウトドア用品の開発に着手し、オートキャンプのブランドを築く。毎年30~60泊をキャンプで過ごすアウトドア愛好家であり、徹底的にユーザーの立場に立った革新的なプロダクトやサービスを提供し続けている。著書に、『スノーピーク「好きなことだけ！」を仕事にする経営』（日経BP）、『スノーピーク「楽しいまま！」成長を続ける経営』（日経BP）がある。



渡邊 裕也

株式会社ユニテッドアローズ GLR本部ウィメンズ商品部部長、法政大学イノベーション・マネジメント研究センター 客員研究員、博士（経営学）法政大学、中小企業診断士

■2000年明治大学文学部卒。アパレルメーカーでマーチャンダイザーとして活躍し、現在は株式会社ユニテッドアローズにて中核ブランドであるグリーンレーベルリラクシングの商品開発部門の責任者として従事。アパレル製品の製品開発、マーチャンダイジング、マーケティングに長年携わる。2021年、法政大学大学院経営学研究科修士課程修了。2024年、同博士後期課程修了。主な受賞歴として、日本マーケティング学会マーケティングカンファレンス2022 ベストドクトラルペーパー賞、日本消費者行動研究学会 第65回消費者行動研究カンファレンス 榎尾俊雄論文プロポーザル賞 優秀賞、第8回碩学舎賞研究プロポーザル 優秀賞がある。



今井 郁弥

株式会社博報堂 ストラテジックプランニング局 イノベーションプランニングディレクター、USER INNOVATION LAB. 研究員

■2018年博報堂入社。ブランディングとイノベーションに関するコンサルティングを専門とする博報堂ブランド・イノベーションデザインを経て、現職。現在は消費財を中心に企業のマーケティング戦略やブランド戦略の策定、パーパスをはじめとする経営に関する言葉の制作を行う。JSAワインエキスパート。早稲田大学大学院経営管理研究科在学中（杉田浩章ゼミ）。

